



# ラピュタ通信

【発行】  
特定非営利活動法人  
ラピュタ創造研究所  
〒915-0074 福井県  
越前市蓬萊町5-1  
TEL 0778-21-3190

## 2011年 新年明けましておめでとうございます

皆さんによいことが  
ありますよ〜うに！



新年明けましておめでとうございます。雪の中、きりりとした心持ちで新しい年を迎えていらっしゃるのでしょうか。

さて、2011年のラピュタの活動は？ここ数年間は、活動の転換期を迎えていると意識しつつも、借金を返し終わるまでは静かに模索していようとあったところでした。そしてその謝金も、昨年目出度く完済！さてさて、次のステップは？

現在ラピュタが考えているのは「**地域住民の高齢化と健康福祉を考えたまちづくり**」です。

これまでラピュタのまちづくりの基本コンセプトとしていた「武生の暮らし方 衣・食・住」に、「健」を加えた取り組みをスタートさせたいと考えています。具体的な取り組みが始まりましたら、真っ先に皆さんにお知らせいたします。

最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り致します。

### 講演のお知らせ

瀧井一博氏による講演

#### 伊藤博文と渡邊洪基—二人の政治家

記

日時：平成23年1月18日(火)

午後7:00~9:00

場所：越前市中央図書館

主催：ラピュタ創造研究所

後援：越前市中央図書館

武生立葵会

工学院大学同窓会福井支部



#### ●瀧井一博氏 略歴

福岡県生まれ。1990年京都大学法学部卒業、1995年京都大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得後退学、京都大学人文科学研究所助手、1998年法学博士(京都大学)。2001年神戸商科大学商経学部助教授、2004年大学統合により兵庫県立大学経営学部助教授、2006年同教授、2007年国際日本文化研究センター准教授。

明治憲法制定などを研究し、2004年『文明史のなかの明治憲法』で大佛次郎論壇賞および角川財団学芸賞受賞。2010年『伊藤博文』でサントリー学芸賞受賞。

### 渡邊洪基を知る

弘化4.12.23(1848.1.28)武生の医師渡辺静庵と妻蔦埜の長子に生まれた。維新前、佐倉の佐藤舜海に医学、福沢諭吉の塾(のちの慶応義塾)で洋学を学び、医を捨て政治兵学をとることを決意。戊辰戦争では旧幕府側につくが許され、明治2(1869)年政府に出仕、4年岩倉遣外使節団に随行。帰国後、外務省に勤務。11年学習院次長として学内規則を整備。13年太政官法制部主事として集会条例を起草。18年東京府知事、19年初代帝大総長、その後駐オーストリア公使、貴族院議員、立憲政友会創立委員などを歴任した。明治34.5.24(1901)没

出典：朝日日本歴史人物事典から抜粋

### 「風水ツアー」が 雀野日名子さんの新作ネタに！

4月の風水ツアーに参加くださった**雀野日名子**さんの新作「**山本くんの怪難 北陸魔界動労記**」(仮)がメディアファクトリー社から2月25日発売されます。福井に転勤させられた、少々頼りない若手社員が、行政と地霊との板挟みになりながら「風水のまち・旧国府」を初めとする、様々な場所で騒動に巻き込まれるお話だそうです。ツアーのエピソードも盛り込んでくださったとのことで、発売時にはぜひご購入下さい！

## 朝日新聞「うららファイル」から

### ■ まちづくり・暮らし方・歴史

私たちは、低成長経済下の武生のまちづくりの方向性、武生の風土に合った衣・食・住のあり方、私たちのアイデンティティを再確認するための武生の歴史、といった三分野を調査研究してきました。

まちづくりのために作ったのが「蔵の辻境界マップ」です。「蔵の辻」近辺にある百棟もの蔵の位置を示すとともに、ラピュタお薦めの店も多数載せてあります。このマップは、地元住民にも観光客にも人気があり、版を重ねて、改訂五版が今出ています。また、街中空間である「蔵の辻」の使い方として、野外音楽ライブ、オープンカフェ、太極拳の練習、伊勢大神楽、周防猿回しなどを試み、今では地域の皆さんが「壺の市」および「参の市」として大きく発展させてくれています。

衣・食・住のあり方については、毎年、「otonaの文化祭」を開催し、武生の暮らし方を提示しています。昔の武生の暮らし方もそれに加えて「武生新歳時記」を作成中です。

武生の歴史研究には特に熱が入っています。未だに不明な越前国府の跡を探す活動をしています。中央集権国家成立過程の中で、中央権力の出先機関として都市計画的にできた原初武生を考えることはまちづくりの参考になります。幕末の武生の大商人松井耕雪の別荘の襖の下張りから発見された古手紙を解読する研究もしています。たくさんの古写真を集めてデジタルアーカイブもつくる試みを仁愛女子短期大学といっしょにしています。

### ■ これからのラピュタ

崩れようとする地域社会を維持するために次に必要なことは地域住民の高齢化と健康福祉への対応だ、とラピュタは考えています。私たちが作った「蔵の辻境界マップ」を見ると、幸い近くには大きな病院や眼科・歯科医院、整体施設、高齢者マンション、神社、寺、喫茶店、ケーキ屋、そば屋、小料理屋、おまけに占いまであります。これらをうまく組み合わせることによって「蔵の辻」周辺を高齢者のメッカにしようというわけです。路上駐車が可能な蔵の辻近くの道路の駐車指導員はやはり高齢者にやってもらおうと考えています。歩道の段差も、交差点も、高齢者のメッカにふさわしいデザインや機能を持ったものに直そうと思います。私たちは、時代にあった間違いのないベクトルの方向を見つけ出し、周りの住民や行政といっしょにそのスカラー量をますことによって持続可能な地域社会の可能性を現実近づけようと考えています。

井上和治

※この文は、朝日新聞(今年12月)に掲載された一部です。

## 2010年武生の風景

2010年の元旦は雪の中の始まりでした。



伊勢大神楽がやってきました。暑い日差しの中の総舞です。



夏の大祓い



蔵の辻にも秋が来て



2011年はどんな風景を見る事ができるでしょうか

総社の節分はたくさんの人でにぎわいました



久しぶりの七夕飾り



男神輿は勇ましく



そして再び雪が...



## 古写真アーカイブ更新!

仁愛短期大学 藤原研究室の学生さんの卒業研究のテーマ1つとして、武生古写真アーカイブに取り組みされています。その中でラピュタHPのアーカイブページを更新してもらいました。以前よりも写真が増えていますので一見ください。



私たちは、持続可能な地域社会をめざします



Laputa

〒915-0074 福井県越前市蓬莱町5-1  
TEL 0778-21-3190 FAX 0778-21-0676  
e-Mail info@laputa21.com  
ホームページ http://laputa21.com/